

『もてなし』としての社会的排除 ー日本におけるホームレスの問題を中心にー

カレル大学 教員 Jan Sykora

「もてなし」としての社会的排除

日本におけるホームレスの問題を中心に

シーコラ・ヤン
カレル大学日本研究学科

第8回国際日本学コンソーシアム
お茶の水女子大学 比較日本学教育研究センター
2013年12月16日ー17日

要旨・論点

- 「もてなし」とは何か
- 社会的排除の概念
 - 理論的アプローチ及び実証的事実
- 日本社会におけるホームレス問題
 - 歴史及び現状
- 社会ホームレス問題の悪化の原因
- ホームレス問題の特徴の傾向

社会的排除の概念の重要性

- 社会的排除の概念
 - 社会学における科学的探究の概念ツール
- その重要性の原因
 - 新自由主義（ネオリベリズム）の世界覇権
 - 社会問題の研究のため記述的・分析的ツールばかりか規範的フレームワークを提供する

欧州における社会的排除の定義

- 社会的排除⇒ social exclusion
- René Lenoir, *Les Exclut: Un Français sur Dix* (1974) 『排除された人々：フランス十人の一人』
 - 心身障害者、自殺者、一人親家族、遺児、暴力や犯罪に染まる若者、学校教育からの離脱者、アルコール・薬物中毒者、移民及びその他の「社会的不適応者」
 - フランスの全人口の約10分の1に達する

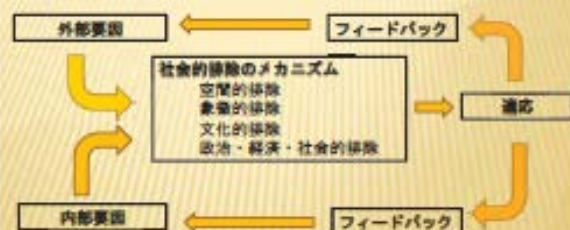
社会的排除の定義

Hilary Silver, *Social Exclusion* (2007)

『社会的排除』

multidimensional process (多次元的なプロセス)
in which the individual or groups are systematically detached (系統的に切り離される) from social relations and institutions, and which block them from full participation in the normatively prescribed activities (規範として定められた活動) of the society in which they live

社会的排除の悪循環



日本社会におけるホームレス問題

★ホームレス問題の歴史的推移

- ▶ 近世における社会的排除⇒「ホームレス」の事例
- ▶ 明治期から昭和初期に至るまで

組合議定之事

寛永六年（1629）



ホームレス問題の悪化の原因

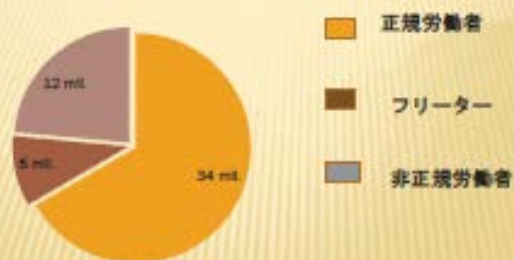
★ 経済的フレームワーク

- 2008年以降、日本労働市場における劇的な変化
 - 非正規雇用の拡大
 - フリーター・ニートの数
 - 失業率の上昇

日本における典型的な労働市場のパターン



日本勞働力構造

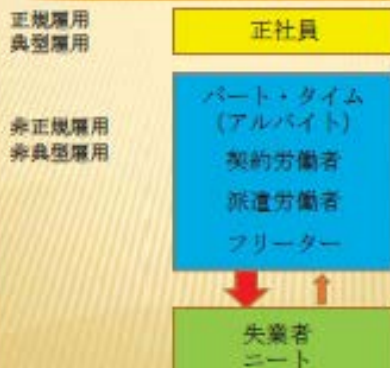


ホームレス問題の悪化の原因

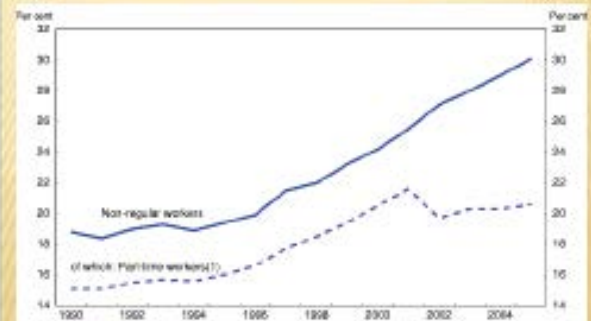
※ 政治・法的なフレームワーク

- 「労働者派遣法」改正 (1988/1998/2004/2006)
- 「ポジティブ・リスト」から「ネガティブ・リスト」へ
- 「雇用保険法」改正 (2009)

21世紀初頭以降の日本労働市場の変遷



非正規労働者の割合の上昇



ホームレス問題の悪化の原因

- 社会的なフレームワーク
 - 平等を目指す中流社会から格差社会へ
⇒小泉政権からアベノミクスへ
 - 新しい現象の登場⇒ワーキング・プアー

ジニ係数 (日本, 1975-2005)



ホームレス問題の特徴の傾向

- ホームレスの年齢構造の変化
 - 高齢者ホームレスから若者のホームレスへ
- 社会的な視認性の変化
 - 路上生活 (段ボール小屋) からインターネット・カフェへ
- 社会的感受性の変化
 - 同情から無関心へ

ご清聴ありがとうございました

